モジ入植１００年史を刊行＝サイトから無料でＤＬ可

100
ANOS

入植１００年史を持つ松本茂モジ文協評議員会長

コクエラ農業者協会とモジ・ダス・クルーゼス文化協会が、昨年９月１５日に「モジ入植１００周年式典」をサンパウロ州モジ・ダス・クルーゼス市のコクエラ農業者協会会館で盛大に開催した。記念事業の一環として昨年末、１００年史『100 Anos da Imigracao Japonesa em Mogi das Cruzes』が発刊された。ＰＤＦ版が無料でネット（www.bunkyo.com.br/）からダウンロード（ＤＬ）できる。

来社した松本茂モジ文協評議員会会長は「５０周年史をベースにして、その後の半世紀の内容を付け足したポルトガル語版です。文協役員を中心に編纂委員会を作って、各日系団体から２、３人ずつ出して協力してもらい、２年前から準備を始めた」と説明する。

さらに「１００周年表彰した８０人をはじめ、お世話になった人に配るために作った。それ以外の人は無料でダウンロードしてもらいたいが、どうしても印刷物でほしいと言う人には２６０レアルで販売しているのでモジ文協（電話＝１１・４７９１・２０２２）まで連絡を」と呼びかけた。

□関連コラム□大耳小耳

５０年前にはモジ・ダス・クルーゼス文化協会傘下には２０団体あったが、今では７団体と減った。その理由を松本茂モジ文協評議員会会長に聞くと、ビリチーバ・ミリンのようにモジ近隣が発展した結果、市として独立して管轄から離れたケースもあるとのこと。「完全に消滅した日系団体もあれば、津田フランキ現理事長がテコ入れして再編成し、活動を復活させたところもある。今年は４カ所で運動会をやる」という。１００周年を機に活性化するモジに期待！